



遠里小野小学校



(令和6年5月1日現在)

所在地	〒558-0032 住吉区遠里小野6-6-27		
電話	06-6692-5671	FAX	06-6692-7962
URL	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e731665		
校長名	林 真美子		
児童数	194名	教職員数	31名
学級数	9学級（うち特別支援学級3）	集団登下校	なし
標準服	なし		

教育目標

心豊かに、たくましく生き抜く子どもを育てる

校長メッセージ

遠里小野は「住吉の遠里小野の真様もち摺れる衣の盛りすぎ去く」と歌われる万葉由来の伝説・文化があふれる地域で、遠里小野小学校は今年創立87年を迎えます。学校の南側には大和川が流れ、すぐ西には熊野街道が通っています。校区は落ち着いた静かな住宅地で、登下校の見守り活動をはじめ学校図書館ボランティア活動など、保護者や地域の方々にはしっかりと支えられて、子どもたちは穏やかに学校生活を送っています。また学校は、地域の方々から心豊かに楽しく学び、生きがい創造する生涯学習や学校体育施設開放による人々の交流の場としても活用されています。

本校の一番の特徴は、縦割りの異学年交流です。1年生から6年生までの全員を縦割りで4色のチームにして、それを班に分け、さらに高学年と低学年の二人組のペアを作ります。1年間を通して、このペアが班や色チームで活動します。上級生は年長としての自覚をしっかりと持ち、チームをまとめることや模範となることの大切さを学び、下級生は先生や保護者以外の身近なお兄さん・お姉さんから集団生活のルールを学びます。

また、地域の方々の大きな応援を得て、運動場を全面芝生化していただき11年目となりました。校庭の芝生化によって、児童の身体能力の向上や健康に効果が発揮されること、また夏の気温の上昇を抑え、ストレス反応を軽減させるとの研究調査の結果があり、子どもたちは一年を通してのびのびと運動に取り組むことができます。

学校協議会会長メッセージ

「芝生の運動場」の遠里小野小学校では、運動会等学校行事のお手伝い、学校図書館ボランティア活動「としよぼさん」、踏切や交差点での交通安全対策「声かけ隊」などに、学校・保護者・地域が一体となって活動しています。

今後も当校の発展と子どもたちの安全・健康・教育により一層の努力をしていきます。これからも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ICTを使った学習の様子

▶▶ 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状（調査対象：令和5年度の小学6年生）

【平均正答率（％）】

国語	算数
75	70

【教科調査からわかったこと】

【国語】一昨年度から研究教科を国語にして、読む・書く・聞く・話す・話し合う力を高めるために取り組みを続けてきた。国語の力はすべての単元で必要となるため、今後も指導方法のさらなる工夫や、教科横断的な取り組み、さらに読解力だけでなく、文章構成力、作文の能力を高めるための取り組みが必要である。

【算数】グラフをはじめとする資料の読み取り、計算方法を筋立てて説明できる力、物事を調べるために必要な条件の選択といった力を伸ばすため、また、画面上の図形を視覚でとらえたり、長さや角度を理解し作図することができるよう、指導法の作成や工夫をこれからも進めていく必要がある。

【質問紙調査からわかったこと】

規則正しい生活に関しては、「どちらかといえば当てはまる」まで含むと大阪市や全国より上回っている。今後も家庭と連携して生活習慣を見直すよう取り組む必要がある。いじめはよくないと頭では分かっているが、友だち関係に満足しているとはっきり答えられる児童が全体の半分以上なく、人間関係をつくる力を育む取り組みが一層必要であると考え。読書に関しては図書委員会の取り組みや地域ボランティアの協力で、本を読む機会を幾度となくつくってきたが、まだまだ学習以外での読書の時間は少ないと感じられ、今後も読書指導の継続的な取り組みが必要である。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校にいくのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80％以上にする。
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70％以上にする。
- 小学校学力経年調査における「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90％以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より4ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を30％以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツすることが好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を60％以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習用端末を活用した日数が、年間授業日の80％以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く]
- 第2期「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を30％以上にする。
- 本市調査における、「学校図書館貸出冊数（児童1人当たりの年間貸出冊数）」を24冊以上にする。

縦割り班活動

本校の一番の特色である縦割り班活動は、1年生から6年生までの全員を縦割りで4色（黄・青・緑・橙）のチームにして班分け、異学年の交流を図るために毎年実施してきました。赤白帽の頭の部分に色布を縫い付け、何色の班なのか一目で分かるようにしてあり、普段から縦割りを意識できるようにしています。

木曜日の児童集会では、集会委員会を中心に縦割り班で集まってゲームや取り組みを行っています。各学年で遊びのお店を企画し楽しむ「おりおのフェスティバル」や全校遠足「ハッピーレクリエーション」でも、この縦割り班で活動します。

学校行事

4月	1年生を迎える会	5月	春の遠足	6月	おりおのフェスティバル
9月	林間学習	10月	ハッピーレクリエーション 運動会	11月	修学旅行
12月・1月	ドッジボール・大縄・マラソン大会	2月	作品展	3月	卒業生を送る会



1年生を迎える会



おりおのフェスティバル



ハッピーレクリエーション



運動会



遠足



作品展



修学旅行



林間学習

▶▶ 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果（調査対象：令和5年度の小学5年生）

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	16.60	19.53	37.53	45.89	57.70	9.66	153.84	23.21	56.63
女子	14.21	17.08	43.25	40.86	51.33	9.88	142.08	15.50	57.67

男子は50m走を除く全ての項目で、女子は長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・ソフトボール投げにおいて大阪市・全国平均を上回っており、結果、体力合計点でも大阪市・全国平均を上回った。また男子は握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルランの数値が、女子は上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・シャトルラン・50m走の数値が、昨年度の5年生より上回っている。

以上から、本校が取り組んできた体力づくりの取り組みが一定の成果を上げていることがわかった。次年度も引き続き20分休み等を使った体力づくりの取り組みを続け、児童の一層の健康・体力の維持に努めていく。